

[別紙第3]

麻醉施行経験証明書

記載例

申請者の麻醉施行経験について、下記の通り相違ないことを証明する。

21年 9月 7日

別紙第1の申請年月  
日以前の日付

霞が関総合病院

病院長 高橋 一郎 公印

医療機関名 霞が関総合病院

所在地 千代田区霞が関1-2-2

申請者氏名 山田 太郎

(昭和 55年 12月 12日生まれ)

訂正印も公印

症例数 計 357 症例

番号	実施日	麻酔法	患者の氏名等	病名	手術術式	術者
1	平成18年5月1日	吸入麻酔	○○ ○○	○○腫	○○○○術	佐藤 佐々木 一男
2	平成18年5月2日	吸入麻酔	○○ ○○	○○○炎	○○○○術	佐々木 一男
3	平成18年5月3日	吸入麻酔+静脈麻酔	○○ ○○	○○○○症	○○○○術	佐々木 一男
・						
・						
・						
・						
・						
・						
・						
・						
・						
331						
332						
333						

注) 麻酔法については、吸入麻酔、静脈麻酔、硬膜外麻酔等の別を明記すること。  
また、複数の麻酔法を用いた場合は、併用した麻酔法のすべてを明記すること。

厚生労働大臣 殿